

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 10 月 15 日 (2020.10.15)

【公開番号】特開 2019-189 (P2019-189A)

【公開日】平成 31 年 1 月 10 日 (2019.1.10)

【年通号数】公開・登録公報 2019-001

【出願番号】特願 2017-115620 (P2017-115620)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 4 日 (2020.9.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

所定条件が成立したときに第 1 特典を付与することが可能な第 1 特典付与手段と、

前記所定条件が成立したときに第 2 特典を付与することが可能な第 2 特典付与手段と、

前記第 1 特典も前記第 2 特典も付与されていることが報知されていない第 1 状況において前記所定条件が成立したときに第 1 期間にわたり前記第 1 特典または前記第 2 特典が付与されている可能性を示唆する特定演出を実行する第 1 特定演出実行手段と、

前記第 1 特典が付与されていることが報知されており、前記第 2 特典が付与されていることが報知されていない第 2 状況において前記所定条件が成立したときに第 2 期間にわたり前記第 2 特典が付与されている可能性を示唆する特定演出を実行する第 2 特定演出実行手段と、

前記第 2 特典が付与されることを報知する特典報知音を出力する報知音出力手段と、

を備え、

前記報知音出力手段は、前記第 1 状況において前記第 2 特典が付与されるときと、前記第 2 状況において前記第 2 特典が付与されるときと、において前記特典報知音として同じ態様の音を出力し、

前記第 2 期間は、前記第 1 期間よりも短い、スロットマシン。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

この種の遊技機としては、遊技者にとって有利な有利状態 (ART) に所定期間にわたり制御するとともに、その間に有利状態が所定期間の終了後もさらに所定期間にわたり継続するか否かを決定し、所定期間の終了前に次回も所定期間にわたり継続する旨が決定さ

れた後は、さらに現在の所定期間を加算するか否かを決定し、加算する旨が決定された場合には、加算された所定期間の終了後、さらに所定期間にわたり継続するようにしたものが提案されている（例えば、特許文献 1 参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特開 2016 - 26721 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

特許文献 1 に記載の遊技機では、有利状態の開始後、所定期間の終了前に有利状態の継続が決定された場合に、さらに残りの期間において所定期間を加算するか否かを決定する構成であるが、有利状態の継続が決定される前の演出と、有利状態の継続が決定された後の演出と、の関係が考慮されたものではない。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、このような問題点に着目したものであり、遊技者に対して煩わしさを与えてしまうことを防止できるスロットマシンを提供することを目的とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

（A） 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

所定条件が成立したときに第 1 特典を付与することが可能な第 1 特典付与手段と、

前記所定条件が成立したときに第 2 特典を付与することが可能な第 2 特典付与手段と、

前記第 1 特典も前記第 2 特典も付与されていることが報知されていない第 1 状況において前記所定条件が成立したときに第 1 期間にわたり前記第 1 特典または前記第 2 特典が付与されている可能性を示唆する特定演出を実行する第 1 特定演出実行手段と、

前記第 1 特典が付与されていることが報知されており、前記第 2 特典が付与されていることが報知されていない第 2 状況において前記所定条件が成立したときに第 2 期間にわたり前記第 2 特典が付与されている可能性を示唆する特定演出を実行する第 2 特定演出実行手段と、

前記第 2 特典が付与されることを報知する特典報知音を出力する報知音出力手段と、

を備え、

前記報知音出力手段は、前記第 1 状況において前記第 2 特典が付与されるときと、前記第 2 状況において前記第 2 特典が付与されるときと、において前記特典報知音として同じ

態様の音を出力し、

前記第２期間は、前記第１期間よりも短い。

手段１のスロットマシンは、

各々が識別可能な複数種類の識別情報（図柄）を変動表示可能な可変表示部（リール２Ｌ、２Ｃ、２Ｒ）を備え、

前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（スロットマシン１）において、

表示結果が導出される前に、導出が許容される表示結果を決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段により遊技者にとって有利な有利状態への移行を伴う特定表示結果の導出が許容される特定決定結果（特別役の当選）となり、前記特定表示結果が導出されなかったときに、当該特定決定結果を次ゲーム以降に持ち越す持越手段と、

通常区間から遊技者にとって有利な有利区間に移行させる有利区間移行手段と、

前記有利区間において数値（クリアカウンタ）を更新する数値更新手段と、

前記数値更新手段により更新された数値が特定値（１５００ゲーム）となったときに前記有利区間を終了して前記通常区間に移行させる有利区間終了手段と、

前記特定決定結果となった可能性を示唆するとともに、最終的に前記特定決定結果となったか否かを示す演出結果（結果報知）を導出する特定演出（特別役当選示唆演出、特典付与示唆演出Ａ、Ｂ）を実行する特定演出実行手段と、  
を備え、

前記数値更新手段は、前記有利区間において前記特定決定結果が持ち越されている状態においても数値を更新し、

前記有利区間において前記特定決定結果（特別役の当選）となり前記特定演出（特典付与示唆演出Ａ、Ｂ）において前記演出結果（結果報知）が導出されるまでのゲーム数（１ゲームまたは４ゲーム）は、前記通常区間において前記特定決定結果（特別役の当選）となり前記特定演出（特別役当選示唆演出）において前記演出結果（結果報知）が導出されるまでのゲーム数（１０ゲーム）よりも少ない

ことを特徴としている。

この特徴によれば、有利区間において特定決定結果となり、当該特定決定結果が持ち越されている状態においても有利区間の終了条件となる数値は更新されるため、特定決定結果が持ち越されている状態が長引くとそれだけ遊技者にとって不利益となるが、有利区間において特定決定結果となり特定演出において演出結果が導出されるまでのゲーム数が、通常区間において特定決定結果となり特定演出において演出結果が導出されるまでのゲーム数よりも少なく、有利区間においては通常区間よりも少ないゲーム数で特定決定結果となったことが認識でき、より早い段階で特定表示結果を導出させて有利状態に移行させることが可能となるため、特定決定結果が持ち越されている状態においても有利区間の終了条件となる数値が更新される構成であっても遊技者にとって不利益となってしまうことを極力防止することができる。